

情報に温度と信頼をのせて伝えるプロ

アナウンサー



アナウンサーは、ニュースをていねいにわかりやすく読み、みんなに正しい情報を伝える仕事です。また、災害や事件が起きた場所へ行ってその様子を伝えたり、情報を集めて原稿を書いたり、番組で流れる映像を説明したりするなど、幅広い仕事をしています。自分が伝えたことが、だれかの新しい出会いや発見につながった時にやりがいを感じます。自分で考えながら、いろいろな人の話もしっかり聞くことが大切になります。



このお仕事に
ついた
きっかけ

小学生の頃、音読をほめられたことや、夢を追いかける子供たちの挑戦を描いた番組との出会いから、テレビ局の仕事に興味を持ち、「自分も人の心を動かすような伝える仕事がしたい」と思いました。

アナウンサーってどんなお仕事をしているの？

ニュースキャスター



ニュースの内容をしっかり理解します。その日起きた出来事や、地域の楽しい話題など、ニュースの内容に合わせて伝え方を変えています。

ナレーション



番組の目的や場面をしっかり理解します。そのうえで、映像に合うよう、声の高さやテンポを変え、工夫しながら文章を読んでいきます。

ディレクター



番組の内容を考えて、取材先を調べたり、台本やスケジュールを作ったりします。撮影の進め方を決めるなど、伝えるだけではなく番組づくりに関わります。

編集



撮影した映像をつなぎ合わせて、音楽や字幕を入れていきます。見ている人に、おもしろい!と思ってもらえる工夫をわすれず、番組をつくっていきます。

こんな人も
働いています!

■ 報道記者 ■ カメラマン ■ 営業 ■ 放送技術 ■ イベント企画 ■ 総務 ■ 編成 ■ 人事

この会社にも教えてもらったよ!

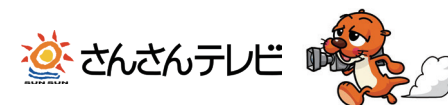
放送を通じた地域貢献

高知さんさんテレビ株式会社

高知市若松町10-11 TEL/088-880-0033

開局/1997年4月1日 従業員数/65名(2026年6月30日現在)

支社/東京、大阪



高知さんさんテレビ株式会社はこんな仕事をしています

イベントを企画して運営する仕事

みんなが楽しめるグルメイベントやコンサートをおこなうために、日時や場所を決めたり、たくさんの人に向けてテレビやSNSを使って宣伝したりします。



映像を撮影するカメラマンの仕事

現場に行き、ニュースや番組で使う映像をカメラで撮ります。地域の明るい話題や事件など、大事な瞬間をのがさないように気をつけながら撮影します。



広告やスポンサーを集める営業の仕事

テレビCM(テレビの広告)を企業に提案し、どんな人に商品やサービスをとどめたいかを考えながら、テレビで流す時間や内容を一緒に考えます。



現場の様子を伝える中継車の仕事

現場からそのまま番組を放送できるように、機械や機材を使って映像や音をテレビ局に送ります。まるで「動くテレビ局」のような大切な役割です。



CHECK!

環境を守る取り組み(高知県「カーボン・オフセット事業」)

森の力で二酸化炭素を減らし、地球温暖化を防ぐ「カーボン・オフセット」という取り組みに参加しています。さんさんテレビでは、自社での取り組みに加え企業CMで得た収益の一部を森の整備に活用しています。これまでに87tの二酸化炭素を減らしてきました。

